

北 南 西 東 社

* 詳細は後日、関係する各地域版に掲載します。

炭素を使って医療器具や環境関連製品の開発を手掛ける「大木工藝」(大津市)は、大学や大手企業と連携して新製品を次々と生み出し、業績を伸ばしている。

合成樹脂加工の会社として約40年前に創業した。合成樹脂を

使って、壁や路面

などに絵を転写す

る技術を開発する

など独創的な事業



炭素使い、医療器具

を展開してきた。最近では主流素材を炭素に転換し、炭素が放射する遠赤外線を利用した歯周病や薄毛の治療器具をはじめ、塩水の蒸留装置など扱う商品は幅広い。

アイデアマンの大木武彦社長(66)は「不景気でも勇気と冒険心を持ち、今までにない製品を世に送り出していきたい」と意欲的だ。